

取扱説明書

伊東電機株式会社

このたびは、弊社防爆電気器具をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- ・ご指定どおりの器具であるか、仕様、定格等をお確かめください。
- ・器具を正しくご使用いただくために、ご使用前にこの説明書をお読みください。

この器具は防爆上の使用条件がございます。警告・注意をお読みください。

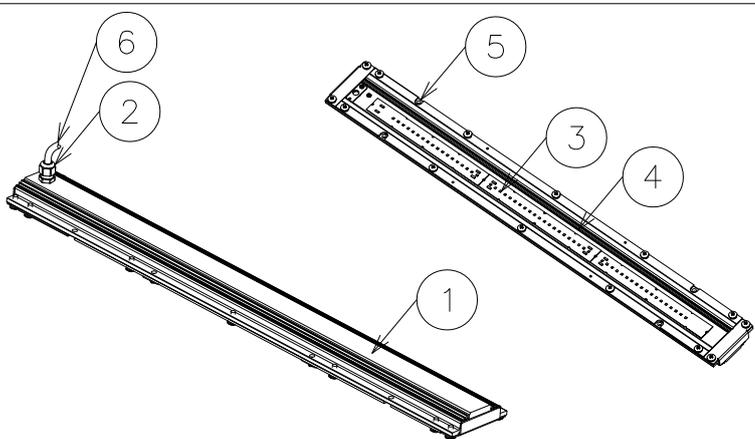
この説明書は工事が終わりましたら、この器具をお使いになるお客様にお渡しください。

【製品仕様】

型 式 SGLL1040
 防爆構造 Ex ec IIC T6 Gc
 使用温度範囲 -20℃～50℃
 入力電流 10mA～200mA(定電流)
 入力電圧 DC157V～DC183V
 消費電力 1.6W～36.5W

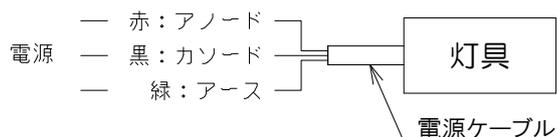
適合防爆指針
 JNIOOSH-TR-46-1:2015
 JNIOOSH-TR-46-5:2018

【各部名称】



- ① 灯具
- ② ケーブルグランド
- ③ LED
- ④ 前面ガラス
- ⑤ 器具取付穴 {φ6×4箇所}
- ⑥ 電源ケーブル

【配線図】



左図の通り、配線色と極性を間違えずに接続してください。
 電源側の極性は、各電源装置をご確認ください。

【取付方法】

- ・⑤取付穴を使用し、鋼製ねじ (M5) をご使用し取付けてください。取付例は下図の通りです。
- ・電源ケーブルに損傷の恐れがある場合は、必ず、保護してください。



【配線】

- ・ 電源装置の出力線とLEDの配線は必ず、接続箱内で行うか、灯具に直接引き込んで接続してください。
- ・ 電線装置の出力線を接続箱内で行う際は600Vビニル絶縁電線と同等以上の絶縁性能を持つ1.25mm²～2.0mm²の電線・ケーブルを使用すること。
- ・ 外部接地端子には丸型圧着端子を使用して必ず、4mm²以上の接地線を接続してください。(器具には丸型圧着端子R5.5-4がついています)

【使用上のご注意】

- ・ 取付条件に従い、正しく設置してください。
なお、指定以外の方向で取付けますと、器具が以上な温度上昇となったり、防水性能が不完全となり、不測の事故をまねくことがありますのでご注意ください。
- ・ 本器具は耐震形ではありませんので、振動や衝撃の多い場所ではしやうしないください。
- ・ 腐食性ガスの発生する場所、塩害の生じる場所、湿度が85%を超える場所では使用しないでください。落下、感電の原因となります。
- ・ この器具はZone2で使用できる器具です。使用環境を確認の上、ご使用ください。
- ・ 接地工事は電気設備基準(D種接地工事)に従って確実に行ってください。
- ・ 防爆エリア内の配線工事は必ず、接続箱内で行ってください。
- ・ 銘板に表示された電源電圧(変動範囲内)、周波数以外の電源で使用しないでください。(短寿命の原因となります)
- ・ LED照明器具は直流定電流電源装置と接続してください。(防爆性能の保持ができなくなります)
電源装置との接続は必ず電源を切ってから行ってください。LED照明器具の破損、作業者が感電する恐れがあります。
- ・ 周囲温度は-20℃～50℃の範囲でご使用ください。
- ・ 通電中は器具は高温となっていますのでさわらないください。
- ・ 部品の追加加工や改造は、安全性が保持できないばかりか、大変危険ですので絶対におこなわないください。
- ・ 照明器具には寿命があります。一般的な使用環境では、設置して8～10年経つと外観に異常が無くても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。

【防爆使用上の警告】

- ・ 容器の開閉は行わないでください。

【防爆使用上の注意】

本製品は防爆電気機械器具として、特殊使用条件があります。

条件を守らずに使用した器具は防爆型式検定合格品と認められませんのでご注意ください。

- ・ 容器の修理はできません。破損の恐れがある場合はただちに使用を停止してください。
- ・ 防爆性能を保持するボルトは強度区分A2-70の特殊締付ねじを使用しています。
弊社指定以外のボルトの使用は禁止されています。破損の恐れがある場合はただちに使用を停止してください。
- ・ 器具の設置は必ず、爆発性雰囲気が無いことを確認して行ってください。
- ・ LEDモジュールの交換は出来ません。
- ・ 本品はケーブルのつなぎ込みを作りつけにした器具です。
設置前及びメンテナンスでの口出線(ケーブル)の交換はできません。また、弊社指定の特殊ケーブルを使用しています。
また、弊社指定の特殊ケーブルを使用しており、検定合格条件となっています。
破損、若しくは紛失の際は器具を使用せず、弊社にお問合せください。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

お客様への安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意を必ずお読みの上、正しくお使いください。

警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度を示します

●この器具は、Zone2(第二類危険箇所)専用器具です。
使用環境を確認のうえ、ご使用ください。
他の危険場所で使用すると、火災、爆発事故のおそれがあります。
危険場所の確認は、器具を設置する建物・場所
などの所轄の消防署にご確認ください。



保守・点検

●通電中に開かないでください。
●周囲に爆発性ガス雰囲気が存在するおそれがあるときは
開かないで下さい。

●LED点灯中及び消灯直後の器具は高温
になっていますので触らないでください。
やけどのおそれがあります。



保守・点検

●器具の改造、部品の交換はしないでください。
火災、感電、落下のおそれがあります。
また、防爆性能が保持できなくなり、
火災、爆発事故のおそれがあります。



保守・点検

●塩害地域でご使用の場合、定期的に点検を行い、
必要に応じて器具外面に補修塗装を行ってください。
そのままの状態でご使用になりますと、
腐食が発生し、器具の落下のおそれがあります。
また、防爆性能が保持できなくなり、
火災、爆発事故のおそれがあります。



保守・点検

●容器が破損した場合は、
そのままの状態で使用しないでください。
火災、感電、落下のおそれがあります。
また、防爆性能が保持できなくなり、
火災、爆発事故のおそれがあります。



保守・点検

●万一、煙が出たり、異臭がするなど異常を感じたら
速やかに電源を切り、販売店又は工事店に
ご相談ください。異常のまま使用すると、
火災、感電、爆発事故のおそれがあります。



修理

注意 製品の取扱いを誤った場合、損害を負うことが想定されるか又は物質損傷が想定される危害・損害の程度を示します

●お手入れの際は、必ず電源を切って
器具が十分冷えてから行ってください。
感電、やけどの原因となることがあります。



保守・点検

●LED照明器具は適合する電源装置と組合せて
ご使用ください。LED照明器具の破損、短寿命、電源
装置の短寿命の原因となることがあります。



保守・点検

●安全に使用するために、定期的に(3ヶ月に1回)
自主点検を行ってください。
●2年に1回は工事店などの防爆知識・技術を
持った専門家による点検を行ってください。
異常状態のまま使用すると、感電、落下、
火災、爆発事故の原因となることがあります。



保守・点検

●照明器具には寿命があります。
一般的な使用場所では、
設置して8～10年経過すると外観に
異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、
寿命が短くなります。



寿命

■保証について

- この電源装置の保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。消耗品は対象外とさせていただきます。
※保証の例外：24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理等の処置をさせていただきます。
- 修理に関する相談、並びにご不明な点は、お買上げの販売店様(工事店様)又は弊社営業所にお問合せください。

■保守上のご注意

器具の清掃時には安全上のご注意を再度ご確認ください。

- 器具の清掃(お手入れ)・・・汚れを落とす場合は、中性の石けん水を浸したやわらかい布をよくしぼって拭取り、
石けんが器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもの及び酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、
直接殺虫剤をかけたらないでください。変質による部品の破損や器具変色の原因となることがあります。



保守・点検

お客様へ 保守のために、下記施工記録表をご確認のうえ、適切に保守部品をお求めください。
なお、安全のため保守作業は、工事店などの専門家にご依頼し実施ください。

【保守のための記録】 工事完了後、今後の施設の安全維持のため下記の「施工記録表」に記録の上、お客様にお渡しください。

施 工 記 録 表

工事名:	取付年月:	使用電圧:
工事店名:	器具形式:	プレーカNo.:
電話番号:	取付台数:	

【商品に関する問い合わせ、修理等の連絡先】



伊東電機株式会社

本社 〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目11番4号
ザイマックス東上野ビル5階

TEL 03(5826)8266 FAX 03(3834)6610

お問い合わせ受付時間：月～金/9:00～17:00(土・日曜・祝日・年末年始・当社休業日を除く)